



# 地域とつながるFFG連携プロジェクト

FFGの幅広いネットワークを活かした地方創生の具体的な事例をご紹介します。

## 福岡県と連携した地域おこし協力隊の活動サポート

私たちFFGは、「地域と共に未来を創っていくこと」をスローガンに、観光・農業・雇用・産業・健康・教育など様々な分野での地方創生に取り組んでいます。今回は、福岡県や※地域おこし協力隊と連携した取り組みをご紹介します。

関係人口増加による地域活性化を推進するため、福岡県と連携して地域おこし協力隊の皆さまの活動をサポートしています。地域おこし協力隊は、地方に移住し、地域活性化に向けた業務に従事しています。

一方で、開発した商品の販路拡大や任期終了後のビジネス化に課題を抱えています。その課題解決に向けて、今回、地域のいいモノ・コトを掘り起こし、広く情報発信する場を作りました。

(※)「地域おこし協力隊」とは…人口減少や高齢化等が進む地方において、地域外の人材を積極的に受け入れその移住・定住を図る制度。任期は最大3年で、観光振興や移住支援、空き家活用、農林水産業の従事等を担う。現在、福岡県内では約130名の隊員が活躍中。

### 地域おこし協力隊



●隊員の活動に対する支援  
(研修会や交流会の開催)

●隊員の定住に向けた支援  
(地域への定住に向けた起業・就業支援)

福岡県 移住・定住ポータルサイト



●販路拡大支援  
(クラウドファンディングやビジネスマッチングの活用)

●情報発信  
(bankbatonを活用したプロモーション)



その取組みは、ふくぎん本店広場にて開催した「つながりたいマーケット」です。

福岡県内11自治体の地域おこし協力隊や地域事業者の方々に出店いただき、隊員が開発した商品や地域産品の販売を行いました。

さらに、隊員自身のスキルや地域の特性を活かしたワークショップも同時に実施しました。コロナ対策を行いながら多くのお客さまにご来場いただき、地域の魅力を伝えることができた取組みとなりました。

今後、本取組みをブラッシュアップした継続的な開催はもとより、クラウドファンディングやビジネスマッチングでの販路拡大支援、bank batonを活用した情報発信など、福岡県や自治体と連携して共に地域の魅力を高めてまいります。

## つながりたいマーケット @ ふくぎん本店広場

地域おこし協力隊の隊員同士のつながりを増やしたい、それぞれの地域で頑張っている隊員の活動を多くの人に知ってほしいとの思いで開催。隊員が開発した商品や地域産品の物販、ワークショップ等を実施。



福岡銀行 地域共創部 地方創生推進室  
(左から) 宗、三船、吉岡  
【お問い合わせ】TEL: (092) 723-2254



ストーリーでつながる、銀行系地方創生メディア

 bank baton



### 【SDGsとは】

2015年9月の国連サミットにおいて全会一致で採択された国際目標です。2030年までに「誰ひとり取り残さない」社会を実現することを目指しており、下記の17の目標(ゴール)と、更に細分化された169のターゲットから構成されています。

### SDGs Sustainable Development Goals

誰ひとり取り残さない社会を目指すための  
持続可能な開発目標

